

第 17 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

<質問>

今回の議会報告会は 18 時～19 時 10 分と開始時刻が早すぎるので、19 時～20 時 10 分くらいがよいのではないのでしょうか。

<回答>

時間帯については毎回協議を行っていますが、現在様々な時間帯をテストする中で方向性を決めていきます。

<質問>

今回配付された資料にある議案参考資料の内容が難解なので、もう少し簡単に誰でも理解できる内容に書き換えるべきです。

<質問>

議案参考資料が見つらい。

<回答>

わかりやすく市民の皆様にお伝えすることが第一と考えております。ご意見を参考にさせていただきながら、資料については今後もよりよい方法を検討させていただきます。

<質問>

①資料 1 号議案には「28 年 3 月 16 日」と記されているが、意見書には「28 年 3 月 日」と日付けが空欄になっている。

② 2 号議案についても同様である。なぜ日付けが空欄なのか。

③請願 5 号、6 号、7 号の審査結果が空欄の理由。注意力が不足しているのではないか。

以上、①②③ともに注意力が不足しているのではないか。

<回答>

ご指摘ありがとうございます。資料は議案審査前の資料となりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<質問>

「報告等…させていただきます」と、丁寧すぎる。謙譲表現はほどほどに。

「よろしくお願いします」が多過ぎて耳障り。

<回答>

ご指摘ありがとうございます。今後も市民の皆様にわかりやすく説明できるよう研究してまいります。

<質問>

もっと質問の時間を多く。

<回答>

限られた時間の中で、より市民の皆様のご意見が伺えるよう、今後も研究してまいります。

<質問>

意見交換会なのに学生が発言しにくいです。

<回答>

ご参加いただきありがとうございました。今後、学生さんの意見を聞く機会をもう一度開くべく検討中でございますので、ぜひ、また参加していただき、ご意見をお聞かせください。

<質問>

桐生市内における様々な問題についての市の対策の状況がうかがえました。

<質問>

桐生の抱えている問題がどのようなものなのかよく理解できました。今日のようない意見交換会は桐生を知る良い機会でありますので、今後も続けていって欲しいと感じました。

<回答>

ご参加いただきありがとうございました。今後もよりよい報告会・意見交換会になるよう努力いたします。またの参加を心からお待ち申し上げます。

<質問>

議会として市民の意見を聞く場をもっと時間を取るようにできないか。持ち回りで2～3人で市民の意見を聞く場を週一くらいで開催できないか。

<回答>

桐生市議会としては、党派・会派を越えて22人全員で行う議会報告会・意見交換会とすることで、考え方に偏りのない報告会となるよう努めております。また、時間については、ご参加いただいた皆様のご意見を参考に、今後も研究してまいります。

<質問>

悪意のある発言をぶつけられることも多いのではないかとと思いますが、今日のような場を設けられているということが私は素敵だなと思いました。桐生市へ住みたい！と私は感じました。今日のこの場所と出会い・ご縁に感謝いたします。

<回答>

ありがとうございます。今後もそのようなご意見をたくさん頂戴できますよう精進してまいります。

<質問>

議会傍聴に行きますが、決まった事だけ話しているのであまり感心しない。

<回答>

傍聴にお越しいただきありがとうございます。議会では、各議員がルールに従って発言をしております。委員会ではより詳細に議論をしておりますので、ぜひ、委員会にも傍聴にお越しいただければと思います。

<質問>

インフルエンザ予防接種の1/2または1/3の負担をしていただきたいです。当予防接種では、健康保険が適用にならず高額なので負担が必要です。

<回答>

ご意見については、所管する保健福祉部にお伝えいたします。

<質問>

店が11時開店のところが多くて、遅くても10時には開いてほしい。シャッター通りでもったいない。良さそうな店があるのに。

<回答>

ご意見については、所管する産業経済部にお伝えいたします。また、議会と

しても中心市街地活性化に向けた取り組みを働きかけていきたいと考えております。

<質問>

若者が住みたくなる様な街づくりをお願いします。コンサートや文化的にも活発な活動をお願いします。

<回答>

桐生市では、特に若者の人口減少率が顕著であります。市議会では人口減少問題の解決に向け、平成 25 年 6 月に地域政策調査特別委員会を設置し、若者に対する子育て、教育、住宅のほか、企業との連携など雇用・産業分野についても研究し、その結果を提言書としてまとめ平成 26 年 9 月に市長に提出いたしました。提言書については、市ホームページ、各公民館等でご覧いただけますのでぜひご覧ください。

<質問>

来春に消費税が 10%に増税される予定ですが、桐生市では消費税特区を導入してみたらと思います。桐生市内の大型店、小売店、商店で買い物をする場合には 8 %のままの消費税にします。残りの 2 %分は桐生市で負担します。尚、買い物客は他県他市からの買い物客が来て経済効果が望めます。

<回答>

大変難しいご提案ではありますが、関係部局にお伝えいたします。

<質問>

私の地元では高齢化が進んでおり、周りの人は皆さんお年寄りばかりです。しかし、スーパーやコンビニ、病院等の数がなく近くの所でも車で 5 分以上かかってしまいます。少しでも近ければ地元から出て行くことはないので普及してもらいたいです。また仕事場を増やしてもらえれば地元で働きたいと思ってます。

<回答>

実態を調査して、周知を含めて市担当課と協議します。

<質問>

桐生川の雑草がひどい。

<回答>

ご意見については、所管する都市整備部を通じて国土交通省にお伝えいたします。

<質問>

伊勢崎駅も3年前くらいから工事を始め、今はとてもきれいになりました。ベイシアやインフォメーションなどお店や施設ができました。桐生駅も同じように改善していった方がいいと思います。

<回答>

J R 桐生駅は、桐生の玄関口でもありますので、利便性・安全性の向上、また、桐生の顔としての施設となるよう議会としても働きかけていきたいと思っています。

<質問>

桐生から薮塚の北関東道の I C まで車で10分～15分程度でアクセスできる道を早急に建設を進めてください。

<回答>

ご意見のとおり、北関東道へのアクセス道の整備については急務と考えています。現在桐生市では、中通り大橋からの延伸を中心に実現に向けて努力をしていますが、どのアクセス道を整備するとしても他市を通過する必要があることから、市及び市議会では県や関係する市に対して要望しているところです。

<質問>

年寄りのためにバリアフリーを意識した町づくり。若者と年寄りの距離を近くする。

<回答>

お年寄りの方が安心安全に暮らせるまちを目指して、議会としても取り組んでまいります。

<質問>

意見交換会の中でも出ましたが、栄養士・管理栄養士が活躍できる場をもっと増やしてほしいと思います。活躍できる場が増えれば、管理栄養士の資格が取りやすくなると思います。そして、教育機関での栄養教諭の採用を増やして頂きたいです。幼稚園、保育園、小学校、中学校の子供達への食育がとても大切だと考えております。また、健康寿命についてのお話も、栄養や健康を学ぶ身からしてとても貴重なお話を聞かせていただきました。本日は誠にありがとうございました。若者が活躍できる市になりますよう期待しております。

<質問>

管理栄養士の設置の努力義務、定足率が高くなるように支援をして欲しいです。

<質問>

栄養教諭の設置が努力義務であるが、未だに定足率が高くないので支援をして定足率が高くなるようにして、地元で就職できる機会を増やして欲しいです。

<回答>

貴重なご意見ありがとうございます。議会としても当局と連携しながら栄養士、管理栄養士の方が活躍できるようにバックアップしていけるよう働きかけてまいります。

<質問>

旧桐生市内地域でも、みどり市で現在運行されている「電話でバス」やデマンドタクシー、乗り合いタクシーなどを運行すべきです。桐生は高齢者が多く自ら車を運転できる人が減少してきており、どうしてもおりひめバスなどの大型バスでは不便で細かい路地にも走行できる乗り合い自動車が必要であると思います。

<回答>

現在、旧桐生市内ではおりひめバスが運行されておりますが、運行経路等の見直しを行い、平成 27 年 4 月には新たな運行計画が示されました。ご意見の旧市内でのデマンドバスや乗合タクシー等の導入については、平成 28 年度から予約制乗合タクシーの本格運行を一部ではありますが実施しております。また、低速電動コミュニティバス「MAYU」を活用した移動手段確保等の実証実験も実施しております。

<質問>

桐女と桐高が統合して桐高の方へ移転してしまうと、おりひめバスの新桐生女子高線や梅田線の乗降者数の減少で（高校生が乗らなくなるため）収入が減って将来的に廃線になってしまったら、梅田町などのお年寄りが困ってしまうからどうかしてほしい。

<回答>

おりひめバスを含む公共交通は市民にとりまして、大変重要な交通機関です。将来的にも梅田町の方がお困りにならないよう検討してまいります。

<質問>

赤字ローカル線であるわたらせ渓谷鉄道の存廃を見直す時期にさしかかっていると思います。多額の税金を投入するには限界があると思います。

<回答>

わたらせ渓谷鉄道は、桐生市にとって大変重要な公共交通機関です。市議会では、沿線住民にとって、なくてはならない貴重な交通手段として重要な役割を果たしているものと認識しておりますので、わたらせ渓谷鉄道の運営維持については今後も議論をしていきたいと考えております。ご意見は、所管する総合政策部にお伝えさせていただきます。

<質問>

阿佐美駅などは通っている電車は、なぜ桐生駅を通らないのでしょうか。不便です。通った方が利便性が増えると思います。

<回答>

東武鉄道とＪＲのため接続することは難しいと思いますが、他の交通機関を用いて利便性が高まるよう努めてまいります。

<質問>

無理だと思うが、小山行きの電車の本数を増やしてほしい。小山行きは 30 分おき位で、高崎は 15 分おきくらいに来るので。魅力的な企業は都会で、出ないといけないと思っている。

<回答>

ご意見については、所管する総合政策部にお伝えいたします。

<質問>

みどり市との合併をしてほしくないです。桐生駅には悪い若者が集まるので怖い市だと思います。悪い人たちが集まらない市にしてほしいです。桐生に活気がつくように、イベントを増やしてほしいです。

<回答>

現在、桐生市でも様々なイベントを行っておりますが、それらのPRを強化するとともに、桐生が活気づくよう努力してまいります。

<質問>

桐生川・渡良瀬川を国交省、漁業組合、川に親しむ会と協力して川で遊べる環境の整備が欲しい。(増水・水害対策も必要だが)

<回答>

ご意見については、所管する都市整備部等にお伝えいたします。

<質問>

桐生市内の小中学校でも給食費を無料にすべきです。

<回答>

給食費無料化については、各議員で意見が違うため、議会としてのお答えは差し控えさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<質問>

みどり市の富弘美術館は様々な方法で宣伝に力を入れておりますが、桐生市の大川美術館では殆ど宣伝などに力を入れずに運営に積極性が見られません。もっと力を入れるべきです。

<回答>

ご意見については、所管する教育委員会管理部にお伝えいたします。

<質問>

桐生のご当地グルメのひもかわのパクリ、館林のひもかわや埼玉鴻巣の川幅うどんや、桐生のご当地グルメポテト入り焼きそばのパクリ、太田の太田焼きそば(ケンミンSHOWでやっていた)があるので元祖などつけるか他にももっとメディアで発信してほしい。

<回答>

ご意見については、所管する情報政策課に伝えるとともに、各議員が率先して桐生の良さをPRし、市民の皆様にもっともっと愛してもらえるまちづくりにまい進します。

<質問>

桐生には自然が豊かです。この自然を活かし、市外から観光に来たいと思うように。何か花の名所を作るとか何か考えてほしい。

<回答>

桐生市でも花の名所が各地にあります。市のホームページにてお花見情報を発信しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

<質問>

私は八木節をしています、毎週土曜日曜日にポトス、ほこ座で行っています。しかし見物客がいないです。土曜日等は天神様の骨とう市で行った方がいいと思います。少しでも桐生の八木節を知ってもらいたいです。

<回答>

ご意見については、所管する産業経済部にお伝えいたします。